

津山市農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終)

【応募の状況】

| 受付番号 | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | 農業経営の状況 | 認定農業者の該当・非該当 | 農地利用最適化推進委員への推薦等の有無 | 応募理由 |
|------|-------|----|----|----|--|--|--------------|---------------------|--|
| 1 | 児玉 伸正 | 男 | 66 | 農業 | 平成29年7月から農地利用最適化推進委員を2期6年現在に至る。 | (耕作面積、作目) 53.6a(水稻)、4.7a(野菜) (農業従事日数) 200日 (農業所得額) 21万円 | 無 | 無 | 農地利用最適化推進委員を2期6年勤め、農業関係の法令、地域の事情にも精通している。今後、耕作放棄地の解消に努め、農地の有効活用に寄与したい。 |
| 2 | 長森 健樹 | 男 | 69 | 農業 | 平成23年～平成28年 津山農協総代 平成23年～ 中山間地域等直接支払交付金制度上横野集落書記、庶務(令和3年～代表) 平成27年～ 多面的機能支払交付金上横野上地区活動組織副代表、書記、庶務(令和4年～代表) 平成26年～平成29年 農業委員(運営委員) 平成30年～ 農業委員(令和3年～会長) | (耕作面積) 60a (作目) 野菜、梅、栗 (農業従事日数) 240日 (農業所得額) 10万円 | 無 | 無 | 農業委員の経験から、特に北部山間部の農地の荒廃が進行している状況下、引受困難な農地への菜の花植栽など景観整備を兼ねた保全管理対策、鳥獣害防止対策の観点からも、荒廃農地の発生抑制対策など山間地域の適正な農村環境保全対策の推進、また、不在地主の圃場整備田などで、既に荒廃が進行している農地について、耕作受け手の掘り起こし、各種団体等による農地の保全管理、元気な農業者の応援など地域ぐるみで、その地域に適した農業振興の推進に取り組む。 |
| 3 | 大谷 毅 | 男 | 76 | 農業 | 津山工業高校土木科卒 昭和41年 久米町役場職員 平成18年 退職 平成18年 津山圏域西部衛生施設組合嘱託 平成25年 退職 久米郡森林組合理事 津山市都市計画審議会委員 津山市和牛振興協議会生産者部会長 津山農協理事 津山市農業委員 | (耕作面積) 180a (作目) 飼料用米(北陸193号) (農業従事日数) 365日 (農業所得額) 800万円 | 有 | 無 | 中山間地農業の衰退をどうくい止め、維持していくべきかを3年間取り組んでまいりましたが、まだまだその道筋は見えてきません。今年も私の力の及ぶ限り、取り組んで参りたいと思います。耕作放棄地の防止と方策、優良農地の維持と転用基準の整合性、農業委員会の役割の見直し、これらに取り組んでまいります。 |

津山市農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終)

【応募の状況】

| 受付番号 | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | 農業経営の状況 | 認定農業者の該当・非該当 | 農地利用最適化推進委員への推薦等の有無 | 応募理由 |
|------|-------|----|----|----|--|---|--------------|---------------------|--|
| 4 | 藤木 祥史 | 男 | 66 | 農業 | 昭和50年4月1日 住友ゴム工業(株)入社 平成29年2月28日 住友ゴム工業(株)定年退職 平成29年3月 専業農家 | (耕作面積) 13ha (作目) 水稲、小麦、白大豆、 ジャンボピーマン (農業従事日数) 300日 (農業所得額) 200万円 | 有 | 無 | 少子高齢化に伴い、耕作放棄水田が増加してきている現在、このまま放置すれば地元の農業は衰退していく中で、何か対策を取らなければと思い申し込みました。 |
| 5 | 高畑 亨 | 男 | 70 | 農業 | 昭和46年4月～平成25年1月 会社社員 平成29年7月～令和4年6月 農地利用最適化推進委員 令和4年7月～現在 農業委員 | (耕作面積、作目) 100a(水稲)、20a(野菜) (農業従事日数) 250日 (農業所得額) なし | 無 | 無 | 地元地域の高齢化・過疎化に伴い拡大する農地の荒廃を減らす為、役に立ちたいと考え応募した。 |
| 6 | 太田 裕恭 | 男 | 69 | 農業 | 農業委員 平成6年7月から現在に至る 認定農業者 平成15年から現在に至る 油木上町内会長 平成17年2月から平成21年2月まで | (耕作面積) 631a(内訳 水稲 320a、WCS128a、 白大豆29a、小麦134a、 岡山甘栗20a)、牛哺育(預託)30頭～80頭、農作業受託(粃乾燥調整)600a (農業従事日数) 330日 (農業所得額) 200万円 | 有 | 無 | 農業委員、中山間地直接支払の代表、多面的機能交付金の代表、人・農地プランの担い手、地域のほ場整備組合の代表として長年地域の農地農業に関わってきました。この経験を生かして農地の有効利用や荒廃防止に努めたい。 |

津山市農業委員会委員の推薦及び応募の状況(最終)

【応募の状況】

| 受付番号 | 氏名 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴 | 農業経営の状況 | 認定農業者の該当・非該当 | 農地利用最適化推進委員への推薦等の有無 | 応募理由 |
|------|-------|----|----|------|---|--|--------------|---------------------|---|
| 7 | 坂本 弘治 | 男 | 54 | 自営業 | 平成16年から水稲事業に従事し、現在に至る 令和2年7月～農業委員に任命 | (耕作面積) 13,116㎡ (作目) 水稲 (農業従事日数) 80日程度 | 無 | 無 | 就農者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加等、地域農業が抱える問題点を解消し、地域農業の振興と活性化に寄与したいと考え応募しました。 |
| 8 | 坂田 幹夫 | 男 | 56 | 会社役員 | 津山市在住31年 美作市出身 修成建設専門学校卒 | (耕作面積) 田12,911㎡ 畑14,061㎡ | 無 | 無 | 農業の持続的な発展や施策に貢献したい。 |